

システムコーチング®(ORSC®)知的財産ガイドライン

2019年6月施行 CRR Global Japan合同会社

<概要>

【1】本ガイドラインの目的

【2】知的財産使用についての方針

【3】商標・ロゴについて

【4】ORSC®コンテンツの使用について

- (1)システムコーチング® (ORSC®)セッション
- (2)研修・トレーニング・ワークショップなど
- (3)システムコーチング® (ORSC®)体験会・説明会
- (4)配布資料・プレゼン資料
- (5)書籍・ウェブサイトなど
- (6)その他

<本編>

【1】本ガイドラインの目的

CRR Global Japanはシステムコーチング®(英語名: Organization and Relationship Systems Coaching® 略称: ORSC®)を学んだ皆様が社会のそれぞれの現場においてORSC®を実践し活躍していられることを期待しています。このガイドラインはその活動を支援しつつ、ORSC®の創設者やその源流となる智慧を尊重し、それぞれの関係者にとっての「Right Relationship™(正しい関係)」を創っていくことを目的としています。

【2】知的財産使用についての方針

CRR Global Japan合同会社(以下CRR Global Japan)は、米国CRR Global, Inc.とのビジネスライセンス契約のもと、ORSC®トレーニングコース内で使用された教材の著作権を含むすべての権利を有します。CRR Global Japan から書面による許諾をうけることなく、その目的を問わず、どのような形態であっても、その教材を複製、模倣または譲渡すること、またデータベースあるいは検索システムに保存することは、禁じられています。

ORSC®トレーニングを受講された皆様がORSC®を実践するときには、ORSC®教材のコンテンツを自由にお使いください。ただし、その教材を用いてORSC®を教えること、あるいは別の研修教材に組み入れることについては、CRR Global Japan の知的財産の保護、ならびに、今後ORSC®トレーニングコースを受講される方々の学びの最大化の観点から、お控えくださいますようお願い申し上げます。

CRR Global Japan は、ORSC®のコンセプトや方法論が、より多くの実践を通して進化し、幅広く応用されていくことを願っています。同時に、そのコンセプトや方法論が、一貫性をもって高いクオリティで伝えられるように、その環境を守りたいと考えています。

本ガイドラインに沿った使用をされていない場合には法的措置を受ける場合もありますので、よくお読み頂いて、自覚をもって使用して頂きますようお願いいたします。

ORSC®トレーニングコース教材及びコンテンツの取扱いに関してご質問があれば、以下にご連絡ください。

CRR Global Japan合同会社

〒102-0083 東京都千代田区麴町 6-6-2 東急四谷ビル 5F WeWork内

Email: info@crrglobaljapan.com

【3】商標・ロゴについて

- ・ 下記のもはCRR Global Japan の登録商標及びトレードマークです。
※英語表記に関しては、大文字小文字を問わず登録商標です。

ORSC® (Organization & Relationship Systems Coaching®)
システムコーチング®
第三の存在®
ランズワーク®
関係性システムの知性®
RSI® (Relationship Systems Intelligence™)
Right Relationship™ (正しい関係)
関係性システム™

HP、チラシ等でこれらの登録商標を使用する場合は、必ず下記文面を例にして記載してください。
「○○○○®は、CRR Global Japan 合同会社の登録商標です。 <http://www.crrglobaljapan.com>」

- ・ロゴについてはCRR Global Japan 以外の方が使用することはできません。

・資格の表記

CRR Global Japan では資格コースを終えて認定を受けられた方に以下の資格表記を使っています。

- ORSCC (Organization and Relationship Systems Certified Coach)
(CRR Global 認定 組織と関係性のためのシステムコーチ)

【4】ORSC®コンテンツの使用について

ORSC受講生の皆様の活動にとってORSCがお役に立つことは、CRR Global Japan の願いであり、ORSCの実践を進めていかれることを心より応援しております。

ただし、以下の2点についての留意をお願いします。

- ・ORSCを実践できるコーチやリーダーの育成(トレーニング)は、米国CRR Global 及び CRR Global Japan と契約しているファカルティ(トレーナー)のみに限定されています。

- ・コーチングセッションなどの場でORSCツールやコンセプトなどを伝える・配布する場合、出典の明示をする。

詳しい説明は以下に記しますので、皆さんの活動場面に応じて随時参照下さるようお願いいたします。

- (1)ORSC® セッション
- (2)研修・トレーニング・ワークショップなど
- (3)ORSC®体験会・説明会
- (4)説明資料・配布資料・プレゼンテーション資料
- (5)書籍・ウェブサイト・SNSなど
- (6)その他

(1)ORSC®セッション

●ORSCセッションとは

関係性のある「システム」(組織のチーム、家族、コミュニティなど)に対してORSCのツールやスキルを用いて行うコーチングの場のこと。

● ツール・スキルの使用について

セッションにおいてご自身が学ばれたORSCのツールやスキルを用いるのは自由です。ただし、「教育」のスキルを実践する際は、以下の区別をお願いします。

* セッションにクライアントが取り組みやすくするための「文脈設定」(ツールの目的、意義の説明、ORSCの効果の提示など)が「教育」のスキルです。また、クライアントに関係性システムの知性® (RSI®)を高めてもらうためにコンセプトや研究結果を提示すること(アーノルド・ミンデル博士の3つの現実レベルやゴットマン博士の研究結果など)も「教育」のスキルにあたります。

* 一方、クライアント自身がORSCを実施・提供できるように教えることは、「教育」のスキルには該当せず、前述のとおり、皆様が 各々の活動場面で参加者に対して、ORSCを実践・提供できるように教えることはできませんのでご注意ください。

● マニュアル(トレーニングコースのテキスト)の使用について

セッションの場において皆様がORSCマニュアルを参考にしながらコーチングを行うのは問題ありません。ただし、クライアントに提示する資料としてマニュアルを複写・複製して使うことはお控え下さい。ワークシート(紙面上のコンステレーションなど)が必要な場合には、マニュアルを参考にしてお自身で作成して用いて下さい。

(2) 研修・トレーニング・ワークショップなど

● 研修・トレーニング・ワークショップとは

参加者の方が講義、教材、体験を通じて、特定のコンテンツもしくは自分自身や自分のシステムに対する気づきや学びを得るための場です。

● ツール・スキルの使用について

研修・トレーニング・ワークショップの中で参加者がお互いの関係性を深めるもしくは自分自身の属するシステム(=関係性)を見直し、気づきや学びを得るためにツールやスキルを使うのは問題ありません。ただし、テキスト・投影資料などに「出典 CRR Global Japan ORSC®プログラム」の記載をお願いします。

(3) ORSC®体験会・説明会

● ORSC体験会・説明会とは

ORSCの普及及びORSC案件創出を目的として、参加者がORSCを知るもしくは体験するために創られた場です。

● 出典・知的所有権の明示について

ORSC がCRR Global Japan 及びCRR Global の知的財産であることを口頭での説明及び配布・投影資料での明記をお願いします。

● ツール・スキルの使用について

参加者がORSCセッションを(疑似)体験したり、自分自身が属するシステムについて、ORSCのコンセプトを通じて気づきや学びを得る、もしくは参加者同士のお互いの関係性を深めるためにツールやスキルを使うのは問題ありません。

(4) 説明資料・配布資料・プレゼンテーション資料

【使用いただけること】

- 1 個人の活動として(ご自分のパートナーや職場のメンバーとの関係性の向上など)作成する説明資料の中で、ORSCマニュアルやプログラム、もしくはORSCインスティテュートを通じて知り得た内容を使用する場合、「出典CRR Global Japan ORSC®プログラム」と出典を明記した上で、ご使用いただけます。

- 2 ORSCの実践家として、クライアントに対して作成する配布資料やプレゼンテーション資料の中で、ORSCマニュアルやプログラム、もしくはORSCインスティテュートを通じて知り得た内容を使用する場合は、「出典CRR Global Japan ORSC®プログラム」と明記した上で、ご使用いただけます。
- 3 皆様が個人的目的および実践家としてORSCを行う際に CRR Global Japan のホームページの内容を使用する場合は、「出典CRR Global Japan ORSC®プログラム」と明記した上で、使用いただけます。

【使用いただけないこと】

- 1 CRR Global Japan の事前の書面による許可なく、コーチやトレーナー、組織のリーダーなどに対して、ORSCについて教える、またはご自身のコンテンツの一部としてORSCを教える目的で、配布資料やプレゼンテーション資料にORSCマニュアルやプログラム、もしくはORSCインスティテュートを通じて知り得た内容を使用することはできません。
- 2 CRR Global Japan の事前の書面による許可なく、マニュアル、ホームページ、ORSCインスティテュートの内容を、修正、賃借、配布、ライセンスの貸与をすることは認められません。また、【使用いただけること 1～3】の目的以外で内容の全てまたは一部について複製と転用することは認められません。

(5) 書籍・ウェブサイト・SNSなど

【使用いただけること】

- 1 書籍やウェブサイトなどでORSCマニュアルやプログラム、もしくはORSCインスティテュートを通じて知り得た内容を使用する場合は、まずCRR Global Japanの事前の書面による許可を受け、「出典CRR Global Japan ORSC®プログラム」と明記した上で、使用することができます。
- 2 ORSC®プログラムの中で紹介されている内容で原典が他にある内容について引用する場合は、その原典を明記した上で使用することができます。例えば、メタスキル、ディープデモクラシー、3つの現実レベルなどについて、「出典アーノルド・ミンデル博士 プロセスワーク」と明記してください。

【使用いただけないこと】

- 1 CRR Global Japan の事前の書面による許可なく、ORSCマニュアルやプログラム、もしくはORSCインスティテュートを通じて知り得た内容についての修正、変更、創作したものを出版、配布、貸与、サブライセンスすることは認められません。

(6) その他

SNSなどで、ORSCプログラムを通じて得た経験をシェアする場合、「CRR Global Japan ORSC®プログラム」の名前を出していただくことができます。ただし、ご自身の気づきや学びに焦点をあて、マニュアルやプログラムの内容については言及を控えてください。新しく学ぶ方たちへの配慮をお願いします。

以上です。

CRR Global Japan にとって、皆様との「Right Relationship™(正しい関係)」を創っていくことはとて

も大切です。もし、少しでもわかりにくいことや気になることがありましたら、いつでもお気軽にご連絡ください。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

CRR Global Japan